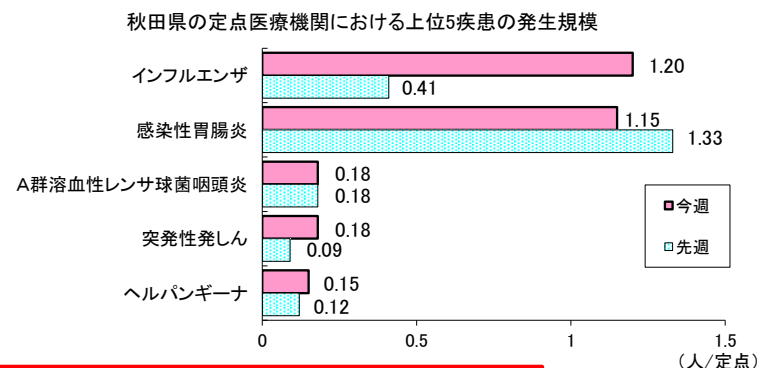




【第1週の発生動向】

<定点把握対象疾患(週報)・前週比>

1. インフルエンザは、県全体で2.9倍に増加しています。保健所別では、秋田市、北秋田、能代、由利本荘、大仙、横手、湯沢で増加、秋田中央で同規模、大館で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で14%減少しています。保健所別では、大館、北秋田、秋田中央、大仙で増加、湯沢で同規模、秋田市、能代、由利本荘、横手で減少しています。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で同規模です。保健所別では、横手で増加、大館、大仙で同規模、由利本荘で減少しています。



発生報告

インフルエンザの発生規模が、県全体で流行の目安である1.00(人/定点)を超え、流行期に入りました。

<定点把握対象疾患(週報)>

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減	第52週	第1週	増減			
RSウイルス感染症	0.27	0.06	↘				2.00	0.25	↘															0.33	0.33					
インフルエンザ	0.41	1.20	↗	0.91	2.64	↗	0.67	0.50	↘		1.33	↗	0.25	0.75	↗	0.20	0.20		0.50	1.00	↗	0.29	1.00	↗		0.60	↗		1.25	↗
咽頭結膜熱	0.15	0.12	↘		0.29	↗	0.75		↘											0.25	↗	0.25	0.25					0.33	↘	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.18	0.18					0.75	0.75											0.25	↘	0.25	0.25		0.33	0.67	↗				
感染性胃腸炎	1.33	1.15	↘	2.14	2.00	↘		0.25	↗		1.00	↗	4.33	2.33	↘		0.33	↗	2.25	1.25	↘	1.00	1.50	↗	0.67	0.33	↘	0.33	0.33	
水痘	0.03	0.06	↗										0.33		↘					0.25	↗							0.33	↗	
手足口病																														
伝染性紅斑	0.03		↘																0.25	↘										
突発性発しん	0.09	0.18	↗	0.29	0.29		0.25		↘		0.50	↗								0.50	↗					0.33	↗			
ヘルパンギーナ	0.12	0.15	↗																			1.00	1.00			0.33	↗			
流行性耳下腺炎																														
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*										*	*		
流行性角結膜炎	0.43		↘	0.33		↘				*	*		*	*		*	*							2.00		↘	*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.13		↘													*	*					1.00		↘						

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	1週-52週		1週
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ペスト			
	マールブルグ病			
	ラッサ熱			
二類	急性灰白髄炎			
	結核	14530	66	
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
	コレラ	1		
三類	細菌性赤痢	16		
	腸管出血性大腸菌感染症	3352	36	
	腸チフス	17		
	バラチフス	9		
	E型肝炎	428	1	
四類	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	68		
	エキノкокクス症	26		
	黄熱			
	オウム病	12		
	オムスク出血熱			
	回帰熱	25		
	キャサナル森林病			
	Q熱			
	狂犬病			
	コクシジオイデス症	2		
	サル痘	7		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	118		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱	6		
	つつが虫病	481	7	
	デング熱	99		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

(人)

類型	疾患名	1週-52週		1週
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	460	1	
	日本脳炎	5		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症	1		
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症	1		
	マラリア	31		
	野兔病			
	ライム病	14		
	リッサウイルス感染症			
リフトバレー熱				
五類	類鼻疽	2		
	レジオネラ症	2129	24	
	レプトスピラ症	37		
	ロッキー山紅斑熱			
	アメーバ赤痢	529	1	
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	202		
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1965	16	
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	40		
	急性脳炎	386	1	
	クリプトスポリジウム症	7		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	166		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	732	2	
	後天性免疫不全症候群	863		
	ジアルジア症	32		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	206	1	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	8		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1319	10	
水痘(入院例に限る)	325	8		
先天性風しん症候群				
梅毒	12966	35	1	
播種性クリプトкокクス症	153			
破傷風	95			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	131			
百日咳	499	6		
風しん	15			
麻しん	6			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	14			
* 新型コロナウイルス感染症	176410	5337		

* 新型インフルエンザ等感染症

<全数把握対象疾患>

- ・五類感染症の梅毒が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・新型コロナウイルス感染症が秋田市保健所管内から1195人、秋田県管轄8保健所管内から4142人、報告されました。

感染症情報

インフルエンザ流行期に入りました

2023年第1週(1月2日～1月8日)、インフルエンザの定点医療機関あたり患者報告数が1.20(患者報告数61人/51定点医療機関)となりました。流行開始の目安となる1.00(人/定点)を上回り、秋田県も2019/2020シーズン以来、約3シーズンぶりの流行期に入りしました(表)。小児や高齢の方、免疫力の低下している方では肺炎や脳症など、重症化する場合があります。今後の発生動向に注意し、手洗いの徹底、咳エチケットなど感染予防に努めましょう。

インフルエンザに関しては、厚生労働省のホームページでもご覧いただけます。

・https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/index.html

表 秋田県における過去5シーズン及び今シーズンの流行期入り週

シーズン	流行期入り週
2017/2018	49週(12月4日～12月10日)
2018/2019	49週(12月3日～12月9日)
2019/2020	46週(11月11日～11月17日)
2020/2021	なし
2021/2022	なし
2022/2023	1週(1月2日～1月8日)

感染症の集団発生報告

集団発生の報告はありませんでした。



2022年/2023年シーズン (2022年第36週：9月5日～) インフルエンザ情報

定点あたり患者報告数の推移(インフルエンザサーベイランス)

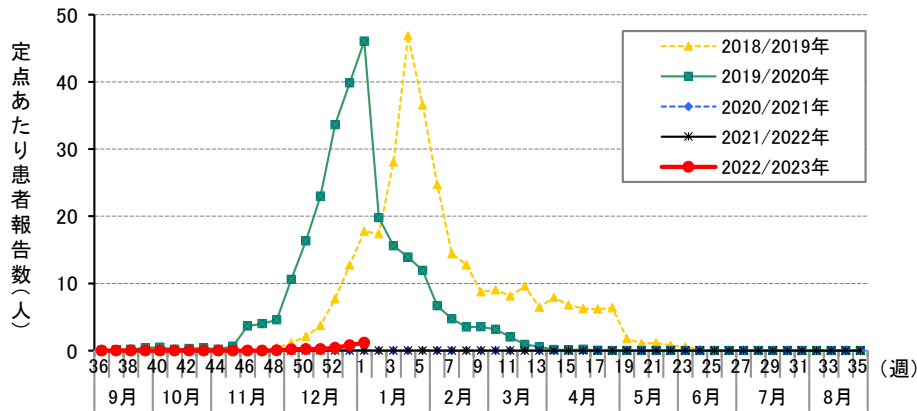


図 秋田県におけるインフルエンザ患者の発生状況

**インフルエンザの発生規模が、県全体で流行の目安である1.00(人/定点)を超え、流行期に入りました。
今後の発生規模に注意し、手洗い等の感染予防を心がけましょう。**

インフルエンザ入院サーベイランス

表 2022/2023シーズン 秋田県におけるインフルエンザによる入院患者報告数

秋田県(人)			全国(人)		
12/26～1/1 (52週)	1/2～1/8 (1週)	シーズン 累計	12/19～12/25 (51週)	12/26～1/1 (52週)	シーズン 累計
0	0	1	36	61	150

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。
※全国の報告数は公表前のため、1週間遅れの数値になります。

社会福祉施設等におけるインフルエンザ集団発生状況

インフルエンザによる集団発生の報告はありませんでした。

※社会福祉施設(老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設)等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。



【注意報・警報の発生状況】

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
注意報・警報はありません。		

■ 注意報・警報の定義

【注意報・警報の定義】

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		